会場名		サブリーダー	
		役職	氏名
大阪国際会議場	10 階 1002 号室	次年度地区社会奉仕委員長	望田 成彦
		ロータリー財団委員	暁 琢也
リーダー 役職・氏名			
パストガバナー	岩田 宙造		
議事録作成者	副SAA 島津 敏明		

開会:(15 時 35 分)

発表者:次年度社会奉仕委員長 望田 成彦

【記録内容】

2017-2018 社会奉仕委員会「活動方針」

- (1) 地区社会奉仕委員会の活動
- (2) ロータリークラブの鼓動は奉仕の実践である 1923 年セントルイス大会の決議事項

(3)" 規定審議会 奉仕の実践例

発表者:ロータリー財団委員 暁 琢也 (15 時 50 分)

【記録内容】

社会奉仕活動の実例 発表

- (1) 社会奉仕活動とは
- (2) 社会奉仕活動の事例
- (3) ロータリー財団とは
- (4) ロータリー財団の歩み
- (5) 二つの補助金政策
- (6) 地区補助金の内容説明
- (7) グローバル補助金の内容説明
- (8) 地区補助金の説明点

発表者:

(16 時 10 分)

【記録内容】

社会奉仕事業事例発表

① 彩都「子育てサークル」 藤本 年朗(箕面千里中央RC)

② 「児童心理養育施設の子供たちへ」 中村 修 (大阪天満橋RC)

「伝法川掃除活動」 藤井 武治 (大阪リバーサイドRC) (3)

発表者:次年度社会奉仕副委員長 塩尻 明夫 (16 時 25 分)

【内容】

バズセッション

「社会奉仕活動を通して地域に進化をもたらそう」

AからLのテーブルに分かれ、各テーブルにて討議

発表者:パストガバナー 岩田 宙造(16 時 45 分)

【内容】

講評

- ・次年度役割、責務、指針の充実
- ・ 奉仕の理想
- ・今後の社会奉仕活動を期待している
- ・RI会長の「変化をもたらす」の再確認

閉会 (17 時 00 分)